資料2

令和6年度第2回幡多地域アクションプランフォローアップ会議資料

幡多地域アクションプランの追加・削除・拡充等
（予定項目）

幡　多　地　域　本　部

令和７年１月 22 日（水）

地域アクションプランの令和７年度の追加・削除項目（案）

地域アクションプランへの支援の方向性

新規事業の掘り起こしや既存事業が抱える課題の解決を図りながら、地域アクションプランの実現に向けて、産業振興推進地域本部を中心に取り組みを推進していく。

（１）地域アクションプランの実行支援
①課題解決型アドバイザーと連携して、個別課題の解決を支援
②課題一貫支援型アドバイザーと連携して、地域への経済波及効果が大きい案件の全体的な課題の整理・分析及び解決策の検討を支援
拡 ③中山間地域における正規雇用の拡大を図るため、実施主体が取り組む設備投資への支援を強化

（２）新たな地域アクションプランの掘り起こし
①発掘支援型アドバイザーと連携して、地域アクションプランへの位置付けを目指す取り組みを掘り起こし
拡 ②地域おこし協力隊や起業者の情報を基に個別訪問を行うなど、市町村や商工会等と連携した取り組みを強化

地域アクションプランの増減　R6年度 153件 → R7年度 156件（+3）

(1) 追加（新規）：　４件
○ 日高村におけるクラフトビール工房を軸にした交流人口の拡大と地域の活性化（日高村）
○ 仁淀川町「池川こんにゃく」の生産拡大による地域の活性化（仁淀川町）
○ 仁淀川町の町内資源を活用したジン・ウイスキーのブランド化による地域の活性化（仁淀川町）
○ 仁淀川町アウトドアリゾートプロジェクト（仁淀川町）

(2) 削除（廃止）：▲２件
○ くろしおミョウガ販売拡大プロジェクト（須崎市、中土佐町、津野町）
○ 佐賀地域の資源を活用した拠点ビジネス推進（黒潮町）

(3) 分割 ：　１件
○ 宿毛市の地域資源を活用した観光振興（宿毛市）
→[分割] 道の駅「すくもサニーサイドパーク」を拠点とした地域振興（宿毛市）

	R6年度（第5期）	R7年度（第5期Ver.2）				
	AP数 R7.1月時点	増減				AP数
		追加	削除	分割	計	
安芸	20					**20**
物部川	19					**19**
高知市	14					**14**
嶺北	16					**16**
仁淀川	29	4			4	**33**
高幡	25		▲1		▲1	**24**
幡多	30		▲1	(1→2) 1		**30**
合計	153	4	▲2	1	3	**156**

幡多地域アクションプラン項目（第5期計画（R6年度）と第5期計画Ver.2（R7年度）の対比表）

【幡多地域】

No.	現在（令和6年度）	宿毛市	土佐清水市	四万十市	大月町	三原村	黒潮町		宿毛市	土佐清水市	四万十市	大月町	三原村	黒潮町	No.	改定案（令和7年度）
		5	8	9	5	6	7		6	8	9	5	6	6		
1	宿毛市特産直七の生産・加工・販売の推進	●							●						1	宿毛市特産直七の生産・加工・販売の推進
2	宿毛市イチゴ・フィンガーライムブランド化推進プロジェクト	●							●						2	宿毛市イチゴ・フィンガーライムブランド化推進プロジェクト
3	四万十ぶしゅかんの産地形成とブランド化			●							●				3	四万十ぶしゅかんの産地形成とブランド化
4	三原村ユズ産地化計画の推進					●							●		4	三原村ユズ産地化計画の推進
5	土佐清水メジカ関連産業再生構想の推進		●							●					5	土佐清水メジカ関連産業再生構想の推進
6	宗田節関連商品の販路拡大の推進		●							●					6	宗田節関連商品の販路拡大の推進
7	宗田節の一般向け加工商品の販売促進と体験観光の強化		●							●					7	宗田節の一般向け加工商品の販売促進と体験観光の強化
8	新たな製造方式による宗田節等の生産・販売の強化		●							●					8	新たな製造方式による宗田節等の生産・販売の強化
9	宿毛湾の水産加工品等の販売拡大				●							●			9	宿毛湾の水産加工品等の販売拡大
								拡充	●						10	道の駅「すくもサニーサイドパーク」を拠点とした地域振興
10	道の駅「めじかの里土佐清水」を拠点とした地域振興		●							●					11	道の駅「めじかの里土佐清水」を拠点とした地域振興
11	売り出せ西土佐プロジェクト			●							●				12	売り出せ西土佐プロジェクト
12	幡多地域の農水産物を活用したペット関連商品の開発・販売拡大			●							●				13	幡多地域の農水産物を活用したペット関連商品の開発・販売拡大
13	幡多地域産品を活用した冷凍加工食品の開発・製造・販売の推進			●							●				14	幡多地域産品を活用した冷凍加工食品の開発・製造・販売の推進
14	地域商業活性化拠点「はれのば」を核とした中心市街地の活性化			●							●				15	地域商業活性化拠点「はれのば」を核とした中心市街地の活性化
15	地元食材を活用した加工品の開発・製造による地産地消・外商の推進			●							●				16	地元食材を活用した加工品の開発・製造による地産地消・外商の推進
16	道の駅「ふれあいパーク・大月」を拠点とした産業振興と賑わいの創出				●							●			17	道の駅「ふれあいパーク・大月」を拠点とした産業振興と賑わいの創出
17	三原村のどぶろくによる地域活性化					●							●		18	三原村のどぶろくによる地域活性化
18	黒潮町産天日塩を活用したビジネスの推進						●							●	19	黒潮町産天日塩を活用したビジネスの推進
19	黒潮町産天日塩の販売拡大及び地域ブランド化の推進						●							●	20	黒潮町産天日塩の販売拡大及び地域ブランド化の推進
20	佐賀地域の資源を活用した拠点ビジネス推進						●	削除								
21	黒潮町の地域資源を中心とした防災関連商品づくりの推進						●							●	21	黒潮町の地域資源を中心とした防災関連商品づくりの推進
22	幡多広域における滞在型・体験型観光の推進	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	22	幡多広域における滞在型・体験型観光の推進
23	幡多広域におけるスポーツツーリズムを核とした交流人口の拡大と地域の活性化	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	23	幡多広域におけるスポーツツーリズムを核とした交流人口の拡大と地域の活性化
24	宿毛市の地域資源を活用した観光振興	●						分割	●						24	宿毛市の地域資源を活用した観光振興
25	土佐清水まるごと戦略観光の展開		●							●					25	土佐清水まるごと戦略観光の展開
26	四万十市の地域資源を活用した通年・滞在型観光の推進			●							●				26	四万十市の地域資源を活用した通年・滞在型観光の推進
27	大月町の地域資源を活用した観光振興				●							●			27	大月町の地域資源を活用した観光振興
28	三原村の魅力をいかした滞在型・体験型観光の推進					●							●		28	三原村の魅力をいかした滞在型・体験型観光の推進
29	黒潮町の地域資源を活用した観光の推進						●							●	29	黒潮町の地域資源を活用した観光の推進
30	集落活動センターやまびこによる三原村の産業振興					●							●		30	集落活動センターやまびこによる三原村の産業振興

幡多地域アクションプランの追加・削除・拡充等(予定項目)

■追加

なし

■削除

NO.	アクションプラン名	削除する理由
1	No.20　佐賀地域の資源を活用した拠点ビジネス推進(黒潮町) 【実施主体】(株)なぶら土佐佐賀、黒潮町	コロナ禍以降、入込客数や売上高が順調に増加・回復し、自立した経営により着実に売上を伸ばしていることから、自立プランに位置付ける。

■その他(拡充、統合、分割等)

NO.	アクションプラン名	見直しする内容
1	No.14　地域商業活性化拠点「はれのば」を核とした中心市街地の活性化(四万十市) 【実施主体】四万十市中心商店街活性化協議会、四万十にぎわい商店(株)、四万十市	【目標の修正】 第２期四万十市中心商店街活性化計画の改定等に伴い、R9 目標を下記のとおり上方修正する。 [R9 目標] ・中心商店街エリア内の通行量 （修正前）平日 6,005 人、休日 4,647 人 →（修正後）平日 6,200 人、休日 4,800 人 ・中心商店街エリア内の新規出店者数 （修正前）８店舗(R6～9 累計) →（修正後）10 店舗(R6～9 累計)
2	No.24　宿毛市の地域資源を活用した観光振興(宿毛市) 【実施主体】宿毛市、(一社)宿毛市観光協会	【分割・拡充】 道の駅「すくもサニーサイドパーク」に物産館を整備することに伴い、アクションプランを分割し、新たに「道の駅「すくもサニーサイドパーク」を拠点とした地域振興」を追加する。

修正項目(案)

修正前

幡多地域アクションプラン	分野	水産業
AP 名（実施地域）	**No.８　新たな製造方式による宗田節等の生産・販売の強化**（土佐清水市）	
実施主体	◎(有)ヤマア	
AP への位置づけ	R3.4 月	
事業概要	宗田節等生産の培乾工程に、焼津式乾燥機等を活用し、生産性の向上や生産拡大、小売商品の磨き上げを図ることにより、安定した雇用の拡大や地域の基幹産業の振興、知名度の向上を目指す。	

指標	出発点	実績			目標
		R6	R7	R8	R9
売上高※	2.5 億円（R４）				３億円

※会計年度：７月～６月

主な取り組み	これまでの主な動き	
	取り組みの内容	主な成果・課題
顧客のニーズに合わせた生産体制の強化	・県版 HACCP 旧第 2 ステージ認証取得（R 元） ・旧来の節納屋の雇用形態の見直し（R2） ・経営戦略の策定（R2） → 産振アドバイザー制度の活用 ・焼津式乾燥機、煮熟設備の導入（R3） → 産振補助金の活用 ・外国人技能実習生の受入れ（R4: 2 名、R5： 1 名）	**[成果]** ・売上高 R2:1.5 億円 →R4:2.5 億円 ・「ラーメンにのせる宗田節オイル」高知家うまいもの大賞優秀賞受賞（R3） **[課題]** ・原魚の確保 ・商品開発 ・販路開拓 ・衛生管理の向上
販売拡大・新商品の開発	・商品開発、改良の取り組み、EC サイトの活用（R 元～） ・各種商談会・イベントへの出展	

第５期計画における行程表

事業概要	R6	R7	R8	R9
顧客のニーズに合わせた生産体制の強化 ■(有)ヤマア ・サバ節等の製造強化 ・小売商品の製造強化 ・衛生管理体制の強化 ・生産増に伴う雇用の確保（外国人技能実習生の活用） □県（地域本部） ・各種セミナーの情報提供 ・各種支援策の提案	生産体制の強化			
販売拡大・新商品の開発 ■(有)ヤマア ・小売商品の開発 ・商談会、イベント等への出展 □県（地域本部） ・商談会等への情報提供 ・各種支援制度の活用提案	販売拡大 新商品開発	販　売		

修正後

幡多地域アクションプラン	分野	水産業
AP 名（実施地域）	**No.８　新たな製造方式による宗田節等の生産・販売の強化**（土佐清水市）	
実施主体	◎(有)ヤマア	
AP への位置づけ	R3.4 月	
事業概要	宗田節等生産の培乾工程に、焼津式乾燥機等を活用し、生産性の向上や生産拡大、小売商品の磨き上げを図ることにより、安定した雇用の拡大や地域の基幹産業の振興、知名度の向上を目指す。	

指標	出発点	実績			目標
		R6	R7	R8	R9
売上高※	2.5 億円（R４）				３億円

※会計年度：７月～６月

主な取り組み	これまでの主な動き	
	取り組みの内容	主な成果・課題
顧客のニーズに合わせた生産体制の強化	・県版 HACCP 旧第 2 ステージ認証取得（R 元） ・旧来の節納屋の雇用形態の見直し（R2） ・経営戦略の策定（R2） → 産振アドバイザー制度の活用 ・焼津式乾燥機、煮熟設備の導入（R3） → 産振補助金の活用 ・冷凍保管庫の導入（R5） → 業務改善助成金の活用 ・外国人技能実習生の受入れ（R4: 2 名、R5： 1 名）	**[成果]** ・売上高 R2:1.5 億円 →R4:2.5 億円 →R5:2.9 億円 ・「ラーメンにのせる宗田節オイル」高知家うまいもの大賞優秀賞受賞（R3） ・「万能だし」美味アワード 2024 継承すべき和の食セット賞受賞（R5） **[課題]** ・原魚の確保 ・商品開発 ・販路開拓 ・衛生管理の向上 ・小売商品の生産体制の強化
販売拡大・新商品の開発	・商品開発、改良の取り組み、EC サイトの活用（R 元～） ・各種商談会・イベントへの出展	

第５期計画における行程表				
事業概要	**R6**	**R7**	**R8**	**R9**
顧客のニーズに合わせた生産体制の強化 ■(有)ヤマア ・サバ節等の製造強化 ・小売商品の製造強化 ・衛生管理体制の強化 ・生産増に伴う雇用の確保（外国人技能実習生の受入れ） ・生産体制強化に向けた施設整備 □県（地域本部） ・各種セミナーの情報提供 ・各種支援策の提案	生産体制の強化			
		施設整備	稼働開始	
販売拡大・新商品の開発 ■(有)ヤマア ・小売商品の開発 ・商談会、イベント等への出展 □県（地域本部） ・商談会等への情報提供 ・各種支援制度の活用提案	販売拡大			
	新商品開発・販売			

修正項目(案)

修正前

幡多地域アクションプラン

分野	商工業

AP 名（実施地域）	**No.14　地域商業活性化拠点「はれのば」を核とした中心市街地の活性化**（四万十市）
実施主体	◎四万十市中心商店街活性化協議会、◎四万十にぎわい商店(株)、四万十市
AP への位置づけ	H29.4 月
事業概要	地域商業活性化拠点「Shimanto+Terrace はれのば」を核に、県内外の観光客といった新たな顧客を官民協働で呼び込むことにより、商店街等に継続的な賑わいをもたらし、中心市街地の活性化を図る。

主な取り組み	これまでの主な動き	
	取り組みの内容	主な成果・課題
拠点施設の魅力向上	・拠点施設運営主体の決定：四万十にぎわい商店(株)（H29） ・「Shimanto+Terrace はれのば」オープン（R2） → R 元地域経済活性化拠点補助金の活用 ・公園スペースでの主催、持ち込みイベントの開催（R2～） ・はれのばマルシェの開催（R4～）	**[成果]** ・中心商店街エリア内の新規出店者数（累計） R2:11 店舗 → R4:16 店舗 ・直営店「cafe n2」売上高 R2:1,225 万円 → R4:1,731 万円 入込客数 R2:10,367 人 → R4:17,883 人 **[課題]** ・拠点施設公園スペースの利用促進 ・拠点施設と中心商店街の連携による賑わいの波及
中心市街地エリアへの賑わいの拡大	・四万十市中心市街地活性化協議会の設立（H30） ・四万十市中心商店街活性化計画づくり（H30） → 産振アドバイザー制度の活用 ・四万十市中心商店街活性化計画の策定（R 元） ・商店街マップの作成（R3） ・身内で商店街ツアーの実施 ・店舗紹介サービスの実施と商店街マップの活用 ・四万十玉姫の会（四万十市商店街振興組合連合会女性部）による「玉姫様の日（毎月 22 日）」の参加店舗拡大や「おまち中村超得スタンプラリー」の実施	

指標	出発点	実績			目標
		R6	R7	R8	R9
(1)中心商店街エリア内の通行量	平日 4,359 人 休日 2,800 人 （R4）				平日 6,005 人 休日 4,647 人
(2)中心商店街エリア内の新規出店者数	16 店舗 (R 元～4 累計)				8 店舗 (R6～9 累計)
(3)売上高 （四万十にぎわい商店(株)）	2,180 万円 （R4）				2,524 万円

第５期計画における行程表

事業概要	R6	R7	R8	R9
拠点施設に人を呼び込む仕組みづくり ■四万十にぎわい商店(株) ・拠点施設のカフェ及びテナントの魅力向上 ・拠点施設等を活用した集客イベントの実施、持ち込みイベントの支援 □県（地域本部等） ・拠点施設等でのイベント実施希望者に関する情報提供 ・イベント情報や公園スペースの利用方法等の紹介	拠点施設でのイベント実施			
中心商店街に人を呼び込む仕組みづくり ■四万十市中心商店街活性化協議会、四万十にぎわい商店(株)、四万十市 ・関係団体と連携した取り組みの継続、充実 □県（地域本部等） ・商店街等振興計画推進事業費補助金等による支援 ・産振アドバイザー制度の活用を提案	各種イベント等の継続・充実			
エリア情報の集約及び情報発信の強化 ■四万十にぎわい商店(株)、四万十市中心商店街活性化協議会、四万十市 ・広報誌の発行や SNS 等による商店街でのイベント等の発信強化 □県（地域本部等） ・商店街等振興計画推進事業費補助金等による支援 ・情報発信に関する産振アドバイザー制度の活用を提案	商店街等の情報発信強化			
新規出店の促進 ■四万十市中心商店街活性化協議会、四万十市 ・チャレンジショップ事業の推進 ・エリア内空き店舗情報の共有 □県（地域本部等） ・商店街等振興計画推進事業費補助金、空き店舗対策事業費補助金等による支援	新規出店の促進			

修正後

幡多地域アクションプラン

分野	商工業

AP 名（実施地域）	**No.15　地域商業活性化拠点「はれのば」を核とした中心市街地の活性化**（四万十市）
実施主体	◎四万十市中心商店街活性化協議会、◎四万十にぎわい商店(株)、四万十市
AP への位置づけ	H29.4 月
事業概要	地域商業活性化拠点「Shimanto+Terrace はれのば」を核に、県内外の観光客といった新たな顧客を官民協働で呼び込むことにより、商店街等に継続的な賑わいをもたらし、中心市街地の活性化を図る。

主な取り組み	これまでの主な動き	
	取り組みの内容	**主な成果・課題**
拠点施設の魅力向上	・拠点施設運営主体の決定：四万十にぎわい商店(株)（H29） ・「Shimanto+Terrace はれのば」オープン（R2） → R 元地域経済活性化拠点補助金の活用 ・公園スペースでの主催、持ち込みイベントの開催（R2～） ・はれのばマルシェの開催（R4～）	**[成果]** ・中心商店街エリア内の新規出店者数（累計） R2:11 店舗 → R4:16 店舗 → R5:20 店舗 ・直営店「cafe n2」売上高 R2:1,225 万円 → R4:1,731 万円 → R5:2,027 万円 入込客数 R2:10,367 人 → R4:17,883 人 → R5:19,429 人 **[課題]** ・拠点施設公園スペースの利用促進 ・拠点施設と中心商店街の連携による賑わいの波及
中心市街地エリアへの賑わいの拡大	・四万十市中心市街地活性化協議会の設立（H30） ・四万十市中心商店街活性化計画づくり（H30） → 産振アドバイザー制度の活用 ・四万十市中心商店街活性化計画の策定（R 元） 第２期四万十市中心商店街活性化計画の改定（R6） ・商店街マップの作成（R3） ・身内で商店街ツアーの実施 ・店舗紹介サービスの実施と商店街マップの活用 ・四万十玉姫の会（四万十市商店街振興組合連合会女性部）による「玉姫様の日（毎月 22 日）」の参加店舗拡大や「おまち中村超得スタンプラリー」の実施	

指標	出発点	実績			目標
		R6	R7	R8	R9
(1)中心商店街エリア内の通行量	平日 4,359 人 休日 2,800 人 （R4）				平日 6,200 人 休日 4,800 人
(2)中心商店街エリア内の新規出店者数	16 店舗 （R 元～4 累計）				10 店舗 （R6～9 累計）
(3)売上高 （四万十にぎわい商店(株)）	2,180 万円 （R4）				2,524 万円

第５期計画における行程表

事業概要	R6	R7	R8	R9
拠点施設に人を呼び込む仕組みづくり ■四万十にぎわい商店(株) ・拠点施設のカフェ及びテナントの魅力向上 ・拠点施設等を活用した集客イベントの実施、持ち込みイベントの支援 □県（地域本部等） ・拠点施設等でのイベント実施希望者に関する情報提供 ・イベント情報や公園スペースの利用方法等の紹介	拠点施設でのイベント実施			
中心商店街に人を呼び込む仕組みづくり ■四万十市中心商店街活性化協議会、四万十にぎわい商店(株)、四万十市 ・関係団体と連携した取り組みの継続、充実 □県（地域本部等） ・商店街等振興計画推進事業費補助金等による支援 ・産振アドバイザー制度の活用を提案	各種イベント等の継続・充実			
エリア情報の集約及び情報発信の強化 ■四万十にぎわい商店(株)、四万十市中心商店街活性化協議会、四万十市 ・広報誌の発行や SNS 等による商店街でのイベント等の発信強化 □県（地域本部等） ・商店街等振興計画推進事業費補助金等による支援 ・情報発信に関する産振アドバイザー制度の活用を提案	商店街等の情報発信強化			
新規出店の促進 ■四万十市中心商店街活性化協議会、四万十市 ・チャレンジショップ事業の推進 ・エリア内空き店舗情報の共有 □県（地域本部等） ・商店街等振興計画推進事業費補助金、空き店舗対策事業費補助金等による支援	新規出店の促進			

修正項目(案)

修正前

幡多地域アクションプラン

分野	商工業

AP 名 （実施地域）	**No.16　道の駅「ふれあいパーク・大月」を拠点とした産業振興と賑わいの創出** （大月町）
実施主体	◎(一財)大月町ふるさと振興公社、大月町
AP への位置づけ	H21.４月
事業概要	道の駅「ふれあいパーク・大月」を町全体の産業振興と賑わい創出の拠点と位置付け、町内事業者等と連携しながら、農林畜水産品や加工品の開発・販売などの地産地消・外商を推進するとともに、町内外から人が集う交流の場を提供し、持続可能なまちづくりと地域の活力向上を目指す。

主な取り組み	これまでの主な動き	
	取り組みの内容	主な成果・課題
地場産品の販売促進、特産品の開発・販売の強化	・加工施設整備、ネット通販、カタログ販売の仕組みづくり及び商談会出展（H21～22） → 産振補助金の活用 ・商品力の強化（H26） → 産振アドバイザー制度の活用 ・通販サイトのリニューアル（H30） → 産振アドバイザー制度の活用 ・目指せ！弥太郎 商人塾 in 幡多の受講（H30） ・「大月町地産外商推進協議会」への参画（R5）	**[成果]** ・「道の駅」来客数 R2：17.9 万人 →R4：18.6 万人 ・売上高 R2：2.04 億円 →R4：2.36 億円 ・雇用者数 R2:18 人⇒R5:30 人 **[課題]** ・外商の推進 ・新商品開発 ・加工施設の不足 ・イベント企画 ・人材の確保、育成
賑わいの創出	・ふれあい市出品者協議会の設立 ・各種イベントの企画・開催 おおつきふれあいマーケット（月１回） （ふれあい市出品者協議会共催） もろこしまつり（備長炭の PR・販売促進） 「マグロのまち大月」の PR　他	

指標	出発点	実績			目標
		R6	R7	R8	R9
(1)売上高	２億 3,655 万円 （R4）				２億 8,000 万円
(2)入込数	18.6 万人 （R4）				19.5 万人

第５期計画における行程表

事業概要	R6	R7	R8	R9
地場産品の販売促進、特産品の開発・販売の強化 ■(一財)大月町ふるさと振興公社 ・「大月町地産外商推進協議会」と連携した外商の推進 ・商談会への出展 ・既存商品の改良 ・新商品の開発 大月町 ・特産品開発のための施設改修の検討 □県（地域本部） ・支援制度の情報提供	外商推進			
	既存商品改良			
	新商品開発			
賑わいの創出 ■(一財)大月町ふるさと振興公社 ・町内事業者や他の道の駅等との連携によるイベントの企画・開催 おおつきふれあいマーケット もろこしまつり（備長炭の PR・販売促進） 「マグロのまち大月」の PR　他 ・各種イベント等の情報発信 ■大月町 ・連携イベント開催等に向けた他事業者等との調整 □県（地域本部） ・支援制度の情報提供	イベント企画・開催			
	各種イベントの情報発信			

修正後

幡多地域アクションプラン

分野	商工業

AP 名 （実施地域）	**No.17 道の駅「ふれあいパーク・大月」を拠点とした産業振興と賑わいの創出** （大月町）
実施主体	◎(一財)大月町ふるさと振興公社、大月町
AP への位置づけ	H21.４月
事業概要	道の駅「ふれあいパーク・大月」を町全体の産業振興と賑わい創出の拠点と位置付け、町内事業者等と連携しながら、農林畜水産品や加工品の開発・販売などの地産地消・外商を推進するとともに、町内外から人が集う交流の場を提供し、持続可能なまちづくりと地域の活力向上を目指す。

主な取り組み	これまでの主な動き	
	取り組みの内容	主な成果・課題
地場産品の販売促進、特産品の開発・販売の強化	・加工施設整備、ネット通販、カタログ販売の仕組みづくり及び商談会出展（H21～22） → 産振補助金の活用 ・商品力の強化（H26） → 産振アドバイザー制度の活用 ・通販サイトのリニューアル（H30） → 産振アドバイザー制度の活用 ・目指せ！弥太郎 商人塾 in 幡多の受講（H30） ・「大月町地産外商推進協議会」への参画（R5）	**[成果]** ・「道の駅」来客数 R2：17.9 万人 →R4：18.6 万人 →R5：17.8 万人 ・売上高 R2：2.04 億円 →R4：2.36 億円 →R5：2.30 億円 ・雇用者数 R2:18 人⇒R5:30 人 **[課題]** ・外商の推進 ・新商品開発 ・産直市の改善 ・ふるさとセンターの活用 ・加工施設の不足 ・イベント企画 ・人材の確保、育成
賑わいの創出	・ふれあい市出品者協議会の設立 ・各種イベントの企画・開催 おおつきふれあいマーケット（月１回） （ふれあい市出品者協議会共催） もろこしまつり（備長炭の PR・販売促進） 「マグロのまち大月」の PR 他	

指標	出発点	実績			目標
		R6	R7	R8	R9
(1)売上高	２億 3,655 万円 （R4）				２億 8,000 万円
(2)入込数	18.6 万人 （R4）				19.5 万人

第５期計画における行程表

事業概要	R6	R7	R8	R9
地場産品の販売促進、特産品の開発・販売の強化 ■(一財)大月町ふるさと振興公社 ・「大月町地産外商推進協議会」と連携した外商の推進 ・商談会への出展 ・既存商品の改良 ・新商品の開発 ・産直市及びふるさとセンターの改善・活用に係る施設改修案の検討 ■大月町 ・産直市及びふるさとセンターの改善・活用に係る施設改修案の検討 □県（地域本部） ・支援制度の情報提供	外商推進			
	既存商品改良			
			新商品開発	
	施設改修案の検討		計画策定	施設整備
賑わいの創出 ■(一財)大月町ふるさと振興公社 ・町内事業者や他の道の駅等との連携によるイベントの企画・開催 もろこしまつり（備長炭の PR・販売促進） 「マグロのまち大月」の PR 他 ・各種イベント等の情報発信 ■大月町 ・連携イベント開催等に向けた他事業者等との調整 □県（地域本部） ・支援制度の情報提供				
	イベント企画・開催			
	イベントの情報発信			

削除項目(案)

削除

幡多地域アクションプラン

分野	商工業

AP 名 （実施地域）	**No.20　佐賀地域の資源を活用した拠点ビジネス推進** （黒潮町）
実施主体	◎(株)なぶら土佐佐賀、黒潮町
AP への位置づけ	H24.４月
事業概要	道の駅「なぶら土佐佐賀」を中心として、魚介類や農産物などの地域食材を活用した商品開発・販売促進に取り組むとともに、地域の魅力の発掘・発信を強化することにより、地域の所得向上と交流人口の拡大を図る。

指標	出発点	実績			目標
		R6	R7	R8	R9
売上高	２億 3,147 万円 （R4）				２億 7,000 万円

主な取り組み	これまでの主な動き	
	取り組みの内容	主な成果・課題
施設及び組織体制の充実	・(株)なぶら土佐佐賀を設立（H25） ・さが道の駅整備事業（H25） → H25 産振補助金の活用 ・道の駅「なぶら土佐佐賀」オープン（H26） → H25 産振補助金の活用 ・接遇研修実施（H28）→ 産振アドバイザー制度の活用 ・幡多広域観光協議会によるデジタルサイネージ設置（H28～） ・空調改修及び観光表示板の改修（R3） → R2(R3 繰越)新型コロナウイルス感染症対策産業振興推進特別支援事業費補助金の活用 ・多言語対応、キャッシュレス対応券売機導入（R4） → 観光振興推進総合支援事業費補助金の活用	**[成果]** ・売上高 R 元：２億 1,575 万円 →R4：２億 3,147 万円 →R5：２億 4,234 万円 ・直販所の売上 （指標の内数） R 元：0.9 億円 → R4：1.1 億円 → R5：1.14 億円
町内の事業者と連携した商品開発・販売促進	・道の駅ビオスおおがたとの情報交換会（H29～） ・町内事業者と連携した PR 番組の作成（R 元） → 黒潮町産業振興推進事業費補助金の活用	**[課題]** ・施設の魅力向上 ・高速道路の延伸 ・施設備品の老朽化

第５期計画における行程表

事業概要	R6	R7	R8	R9
施設及び組織体制の充実 ■(株)なぶら土佐佐賀 ・高速道路延伸に伴う施設整備に関する協議 ・機械器具、備品の更新 ・各種研修、セミナー等の受講 ・道の駅「ビオスおおがた」との連携・情報共有 ・観光案内所として幡多広域イベント等情報発信機能の強化 ・インバウンド需要に即した取り組みを推進 □県（地域本部等） ・関係機関への橋渡し、各種支援制度に関する情報提供	高速道路延伸に伴う施設整備に関する協議			
	更新器具の検討	機械器具等の更新		
	人材育成・人的体制の強化			
町内の事業者と連携した商品開発・販売促進 ■(株)なぶら土佐佐賀 ・地域食材を活用した特産品やフードコートメニュー・テイクアウト商品の開発、販売促進 □県（地域本部等） ・産振アドバイザー制度の活用提案	商品開発・販売促進			

分割項目(案)

分割前

幡多地域アクションプラン

分野	観光

AP 名 （実施地域）	**No.24　宿毛市の地域資源を活用した観光振興** （宿毛市）
実施主体	◎(一社)宿毛市観光協会、宿毛市
AP への位置づけ	H21.4 月
事業概要	地域の観光推進体制を強化し、宿毛市の資源を活用した体験型観光商品の造成に取り組むとともに、幡多地域全体で連携して誘客を促進することにより、交流人口の拡大を図る。

指標	出発点	実績			目標
		R6	R7	R8	R9
市内の延べ宿泊客数※	9.0 万人 （R4）				10.3 万人

※1 月～12 月

主な取り組み	これまでの主な動き	
	取り組みの内容	主な成果・課題
体験メニュー充実に向けた環境整備・推進体制の強化	・土佐の観光創生塾の受講（H28～R4） ・宿毛まちのえき「林邸」のオープン（H30） → 歴史観光資源等強化事業の活用 ・電動アシスト自転車、カヤック等の整備（H30） → 観光拠点等整備事業の活用 ・クライミングコース、サイクリングロードの整備（R 元） → 観光拠点等整備事業の活用 ・宿毛市総合運動公園にマウンテンバイク専用コースを整備（R2～R4） ・道の駅「すくもサニーサイドパーク」のリニューアルオープン（R5） → R4 地域観光振興交付金の活用	**[成果]** ・宿泊客数 R2：7.1 万人 →R4：9.0 万人 ・「林邸」本館入館者数 R2：5,145 人 →R5：12,879 人 ・雇用者数 R2：11 名 →R4：12 名 ・道の駅「すくもサニーサイドパーク」の入込数 R2：65,500 人 →150,500 人 （R5.5～12） **[課題]** ・関係団体や地域住民と連携した体験メニューづくり ・広域的な周遊観光に向けた取り組み ・リピーターの確保及び魅力あるイベントの実施等による誘客促進
誘客促進の取り組み	・宿毛まちのえき「林邸」での展示会・ワークショップ等イベント開催（R2～） ・地元の食を活かしたライドイベント「まんぷくライド」開催（R2～） ・レンタサイクル利用者への飲食クーポン券配布（R2～） ・JCL（ジャパンサイクルリーグ）ロードレース開催（R4～） ・道の駅「すくもサニーサイドパーク」での月例イベント開催（R5～） ・釣りイベント、横瀬川ダムクライミングウォール体験、歴史館と連携した散策ツアーほか	

第５期計画における行程表

事業概要	R6	R7	R8	R9
観光人材の育成 ■(一社)宿毛市観光協会、宿毛市 ・県や市町村の人材育成制度等を活用した観光人材のスキルアップ □県(地域本部等) ・支援制度の情報提供、参加者への周知及びフォローアップ	観光人材の育成			
地域の特性や資源を活かした体験型プログラムの造成・磨き上げ ■(一社)宿毛市観光協会、その他連携事業者、宿毛市 ・食や自然、歴史・文化を活用した周遊・体験型プログラムの造成・磨き上げ ・中山間地域を含めた事業者間の連携強化 ・咸陽島公園周辺の整備 □県(地域本部等) ・施設整備及び備品購入のための支援策の検討 ・関係機関の橋渡し	体験型プログラムの造成			
	既存商品の磨き上げ			
誘客促進の強化 ■(一社)宿毛市観光協会、その他連携事業者、宿毛市 ・幡多広域観光協議会と連携した誘客促進の強化 ・宿毛まちのえき「林邸」及び道の駅を拠点とした観光・交流事業の企画・実施 ・地元の特産物を活用したイベントの企画・実施 ・フィッシングやサイクリング、マリンアクティビティを中心とした誘客促進の強化 ・プロモーション活動の強化 □県(地域本部等) ・プロモーション活動に伴う支援 ・各種支援制度の情報提供	広域連携による誘客の促進			
	プロモーション活動の強化			

分割後①

幡多地域アクションプラン

分野	商工業

AP 名（実施地域）	**No.10　道の駅「すくもサニーサイドパーク」を拠点とした地域振興**（宿毛市）
実施主体	◎宿毛市
AP への位置づけ	R4.4 月
事業概要	R5.5 月にリニューアルした道の駅「すくもサニーサイドパーク」を拠点として、地元特産品等の販売を促進するとともに、宿毛まちのえき「林邸」等との連携を通じて情報発信拠点としての機能強化を図り、交流人口の拡大と地域経済のさらなる活性化を目指す。

主な取り組み	これまでの主な動き	
	取り組みの内容	主な成果・課題
道の駅「すくもサニーサイドパーク」を拠点とした誘客の促進	・道の駅「すくもサニーサイドパーク」実施設計（R3） → R3 観光振興推進総合支援事業費補助金の活用 ・道の駅「すくもサニーサイドパーク」リニューアル（R5） → R4 地域観光振興交付金の活用 ・各種誘客イベント等の開催 月例イベントの開催（R5～） 土佐の豊穣祭 2024「肉フェス」開催（R6） 高知光のフェスタ 2024「サニーサイド・海辺のイルミネーションとだるま夕日」開催（R6） ・庁内プロジェクトチームによる「新たな道の駅」構想の検討（R5）	**[成果]** ・道の駅「すくもサニーサイドパーク」の入込数 R2：65,500 人 →216,000 人 （R5.5～R6.3） **[課題]** ・顧客満足度の向上 ・キャンプエリア利用率向上 ・リピーターの確保 ・市内飲食店等への誘客

指標	出発点	実績			目標
		R6	R7	R8	R9
(1)売上高	2,126 万円※ (R5.5～R6.3)				3,150 万円
(2)レジ通過者数	2.1 万人※ (R5.5～R6.3)				4.2 万人

※R5.5 月にリニューアルオープンのため、出発点は R5.5 月～R6.3 月とする。

第５期計画における行程表

事業概要	R6	R7	R8	R9
施設整備及び体制強化 ■宿毛市 ・物産館整備に向けた事業計画の策定、実施設計、施設整備 ・出品者等との連携強化 ・運営状況等に関するミーティングの実施 □県(地域本部等) ・産振補助金ほか、各種支援制度に関する情報提供	計画策定	施設整備	施設稼働	
特産品等の販売促進 ■宿毛市 ・宿毛市推奨品認定制度を活用した特産品の PR ・宿毛まちのえき「林邸」と連携した目玉グルメ商品の開発 ・道の駅グルメ全国コンテストへの出場 ・キッチンカー事業者と連携した季節ごとのイベント開催 □県(地域本部等) ・産振アドバイザー制度の活用提案		グルメ商品の開発	グルメ商品の PR	
		イベントの開催		
道の駅を核とした市内周遊促進の強化 ■宿毛市 ・SNS 等を活用した情報発信の強化 ・人流データを活用したマーケティング分析 ・他団体と連携した周遊促進事業の実施 □県(地域本部等) ・プロモーション活動に伴う支援 ・各種支援制度に関する情報提供		情報発信の強化		
		周遊促進事業の実施		

分割後②

幡多地域アクションプラン	分野	観光

AP 名 （実施地域）	**No.24　宿毛市の地域資源を活用した観光振興** （宿毛市）
実施主体	◎(一社)宿毛市観光協会、宿毛市
AP への位置づけ	H21.4 月
事業概要	地域の観光推進体制を強化し、宿毛市の資源を活用した体験型観光商品の造成に取り組むとともに、幡多地域全体で連携して誘客を促進することにより、交流人口の拡大を図る。

指標	出発点	実績			目標
		R6	R7	R8	R9
市内の延べ宿泊客数※	9.0 万人 （R4）				10.3 万人

※1 月～12 月

主な取り組み	これまでの主な動き	
	取り組みの内容	主な成果・課題
体験メニュー充実に向けた環境整備・推進体制の強化	・土佐の観光創生塾の受講（H28～R4） ・宿毛まちのえき「林邸」のオープン（H30） → 歴史観光資源等強化事業の活用 ・電動アシスト自転車、カヤック等の整備（H30） → 観光拠点等整備事業の活用 ・クライミングコース、サイクリングロードの整備（R 元） → 観光拠点等整備事業の活用 ・宿毛市総合運動公園にマウンテンバイク専用コースを整備（R2～R4）	**[成果]** ・宿泊客数 R2：7.1 万人 →R4：9.0 万人 →R5：9.3 万人 ・「林邸」入館者数 R2：5,145 人 →R5：12,879 人 **[課題]** ・関係団体や地域住民と連携した体験メニューづくり ・広域的な周遊観光に向けた取り組み ・リピーターの確保及び魅力あるイベントの実施等による誘客促進 ・顧客満足度の向上
誘客促進の取り組み	・宿毛まちのえき「林邸」での展示会・ワークショップ等イベント開催（R2～） ・地元の食を活かしたライドイベント「まんぷくライド」開催（R2～） ・レンタサイクル利用者への飲食クーポン券配布（R2～） ・JCL（ジャパンサイクルリーグ）ロードレース開催（R4～） ・釣りイベント、横瀬川ダムクライミングウォール体験、歴史館と連携した散策ツアーほか	

第５期計画における行程表

事業概要	R6	R7	R8	R9
観光人材の育成 ■(一社)宿毛市観光協会、宿毛市 ・県や市町村の人材育成制度等を活用した観光人材のスキルアップ □県(地域本部等) ・支援制度の情報提供、参加者への周知及びフォローアップ	観光人材の育成			
地域の特性や資源を活かした体験型プログラムの造成・磨き上げ ■(一社)宿毛市観光協会、その他連携事業者、宿毛市 ・食や自然、歴史・文化を活用した周遊・体験型プログラムの造成・磨き上げ ・中山間地域を含めた事業者間の連携強化 □県(地域本部等) ・施設整備及び備品購入のための支援策の検討 ・関係機関の橋渡し	体験型プログラムの造成			
	既存商品の磨き上げ			
誘客促進の強化 ■(一社)宿毛市観光協会、その他連携事業者、宿毛市 ・幡多広域観光協議会と連携した誘客促進の強化 ・宿毛まちのえき「林邸」を拠点とした観光・交流事業の企画・実施 ・地元の特産物を活用したイベントの企画・実施 ・フィッシングやサイクリング、マリンアクティビティを中心とした誘客促進の強化 ・プロモーション活動の強化 □県(地域本部等) ・プロモーション活動に伴う支援 ・各種支援制度の情報提供	広域連携による誘客の促進			
	プロモーション活動の強化			